



平成 26 年 2 月 14 日

各 位



株式会社イデアインターナショナル  
代表取締役社長 橋本雅治  
(コード番号: 3140 JASDAQ)  
問合せ先: 常務取締役経営情報本部長  
松原元成  
(TEL 03-5446-9505)

営業外費用および特別損失の発生ならびに  
第 2 四半期連結累計期間業績予想との差異に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 6 月期第 2 四半期累計期間（平成 25 年 7 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日）において、下記のとおり営業外費用および特別損失が発生することになりましたので、その概要をお知らせするとともに、平成 25 年 8 月 23 日に公表しました平成 26 年 6 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 26 年 7 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日）の業績予想値と本日公表の実績値に下記の通り差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 営業外費用の内容

当社は、平成 26 年 6 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 25 年 7 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日）において、為替相場が円安に振れたことに伴い、営業外費用に為替差損 4 百万円およびデリバティブ評価損 8 百万円を、増資関連費用として株式交付費 7 百万円を計上いたします。

なお、為替相場の換算損失については、平成 26 年 6 月期第 2 四半期末時点での今後の為替相場により通期の為替差損益は変動いたします。

2. 特別損失の内容

当社は、平成 26 年 6 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 25 年 7 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日）において、固定資産除却損 6 百万円、減損損失 17 百万円及びリコール損失引当金繰入額 16 百万円を計上いたします。

これは、一部直営店の改装に伴う除却処理によるもの、小売事業に係る資産グループの帳簿価額を回収可能価額まで減損処理したことによるものであります。また、弊社製品 3 way ハンディウォーマーの自主回収に伴い、リコール損失引当金を計上したことによるものであります。

### 3. 業績予想との差異

平成 26 年 6 月期第 2 四半期連結業績予想との差異（平成 25 年 7 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	2,656	0	16	18	24.58
今回発表実績（B）	2,531	7	40	81	53.54
増減額（B - A）	125	6	23	63	
増減率（％）	4.7	801.0			
（ご参考）前期第 2 四半期実績 （平成 25 年 6 月期第 2 四半期）	2,736	43	23	1	1.42

### 4. 差異が生じた理由

平成 26 年 6 月期第 2 四半期連結累計期間におきまして、前期に閉鎖した 3 店舗分の売上減少や O E M 受注の減少の影響により売上高が前回予想を下回ったものの、大幅なコスト削減策に取り組んだ結果、営業利益は前回予想を上回ることになりました。

また、経常利益においては、前述の通り為替差損、増資関連費用が発生したこと、四半期純利益においては、前述の通り製品自主回収に伴う引当金や一部店舗閉店に伴う固定資産の除却および減損が発生したことにより、いずれも前回予想を下回ることになりました。

なお、平成 26 年 6 月期通期の連結および個別の業績予想につきましては、現時点での見込みに変更はございません。

以上